

令和 4 年度
事務事業評価シート
(社会教育・スポーツ課)

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

野辺地町教育委員会

目 次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
（ 1 ） のへじ元気講座	40
（ 2 ） ハッチョウトンボ観察会	41
（ 3 ） 町文化賞、教育委員会文化賞の表彰	42
（ 4 ） 馬門公民館教養講座	43
2 次世代を担う青少年の育成	
（ 1 ） 子ども会事業	44
（ 2 ） 在学青年ボランティア会	45
3 地域を支える人材の育成	
（ 1 ） 生涯学習大学	46
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
（ 1 ） 家庭教育推進事業	47
（ 2 ） いのちのお話出前講座	48
5 社会教育推進のための基盤整備	
（ 1 ） 社会教育団体の支援	49
（ 2 ） 生涯学習カレンダーの発行	50
6 生涯スポーツの普及・振興	
（ 1 ） 町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	51
（ 2 ） 健康ウォーターマラソンスタンプラリーの開催	52
（ 3 ） 青森県民スポーツレクリエーション祭参加	53
（ 4 ） 学校体育施設の開放促進	54
（ 5 ） 地域総合型スポーツクラブの検討	55
（ 6 ） 水泳教室開催	56
7 青少年スポーツの振興	
（ 1 ） スポーツ少年団への支援と育成	57
（ 2 ） 町営球場開設記念兼ライオンズクラブ旗争奪中学校野球大会の支援	58
（ 3 ） 青森県小学生スキー大会の開催	59
8 競技スポーツの推進	
（ 1 ） 青森県民駅伝競走大会選手強化支援	60
（ 2 ） 町スポーツ協会活動支援	61
（ 3 ） 競技スポーツ強化支援事業	62
9 スポーツ情報の充実	
（ 1 ） スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存	63
10 社会体育施設・設備の整備・運営	
（ 1 ） 体育施設の総合的な修理修繕と運営	64

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	のへじ元気講座	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	参加者の自主的な学習意欲を促進し、相互交流を通して地域活性化を図り町を「元気」にすること、参加者一人ひとりが生きがいを見つけ「元気」な生活を送るための心と体の健康づくりを目的に実施する。		
事業の対象	成人		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	40 千円	18 千円
		令和 5 年度予算	50 千円

事業の実績・成果等 (数値)	受講料 1,000円 受講者29名、延べ受講者133名 ①「縄文講座～縄文くらしちゃんグッズ作り体験～」(歴史民俗資料館 山崎総括主査) ②「三内丸山遺跡見学」(町外研修) ③「バーチャルまちあるき語り部」(南三陸町観光協会 川村 氏) ④「歌い継ぎたい、美しい日本のうた」(青森明の星短期大学 木村 氏) ⑤「フレイル予防に係る運動実技」(青森県立中央病院 健康運動指導士) ⑥「三遊亭楽太郎十八番集①」(落語DVD鑑賞) ⑦「せんべい焼き体験」(青森県立種差少年自然の家)
-------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・参加者がほぼ女性であり、男性の参加を促進する内容を検討する。 ・今後も受講生のみなさんが元気になることと、活動を通して町を元気にするを目的に、受講生のアンケート結果を参考に、講座内容を工夫し、より幅広く学習・活動できる場を提供していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・講義内容についても工夫して活動していることが非常に良いと思う。受講者の参加をどのように増やすかが課題。 ・元気講座の活動時間帯等も含めて、若い人たちの多くが参加できるように工夫も必要だと思う。 ・男性も気軽に参加できるようにしてほしい。 ・講座開設前に希望アンケート調査をしてはどうか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加者への呼びかけ方を工夫してほしい。 ・男性の参加が少ないのは残念ですが、事業の目的は高齢者が増えていく昨今の時代に必要であり、有意義だと思う。 ・アンケートの結果を参考に、講座内容を工夫していただきたい。 ・男性も参加可能なアイデアも工夫が必要。 ・幅広い分野の講師を招いて講座を開催している努力は伺えるが、参加者のニーズに合っているかアンケートを実施し反映させてみてはどうか。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	ハッチョウトンボ観察会	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	まかど温泉スキー場あったかハウス「まかどの森」前に絶滅が危惧されているハッチョウトンボの生息が確認されたことから、生息域を保護しつつ、その魅力を伝える。平成28年度から、町内小学校3年生を対象に総合的な学習として観察会を実施している。		
事業の対象	町内小学校3年生		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	20千円	5千円
			令和5年度予算
			10千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッチョウトンボ生息域内への侵入を規制(6月～10月)し、トンボが生息できる環境づくり・保全を行っている。 ・観察会は、文化財保護審議委員の高沢岩男氏を講師に招き、実施した。
	町内3年生(野辺地小学校/若葉小学校/馬門小学校) 実施日: 令和4年7月21日(水) 10:00～

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・観察会では新聞社へ取材を依頼し、その結果町外から観察へお越しいただいているため、今後も継続していく必要がある。 ・ハッチョウトンボの生息数が減少傾向にあるため、保護区の整備について検討していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・本事業について新聞でも紹介されていて、町外にも貴重なハッチョウトンボ生息地として知られるようになってきていると思います。生息環境保護を前提に継続してほしいです。 ・地元で絶滅危惧種が存在していることを子どもの時から知り、学び、将来見守る人財として育てほしい。 ・トンボの場所の確保をよろしく願いたい。ぜひ継続してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・環境づくり、保全を徹底するための予算確保が課題ではないか。 ・子どもたちにとっても貴重な学習の一つだと思うので、保護の整備を町が計画的に行い、ハッチョウトンボの生息及び学習が永続的なものになることを願う。 ・自然が相手なので守っていくのはとても気の使う事業だと思っている。できるならハッチョウトンボが生きられる環境を町民と共に作っていただけると継続して観察会ができると思う。 ・自然が相手で大変難しいと思うが野辺地町の貴重な財産なので、絶やさないうように継続してもらいたい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町文化賞、教育委員会文化賞の表彰	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	文化活動において優れた業績をあげ、町の文化振興に寄与した方を表彰する。		
事業の対象	町民一般		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	86千円	70千円
			令和5年度予算
			150千円

事業の実績・成果等(数値)	<p>●授与式 2月28日(火) 16時～ 野辺地中央公民館 ホール</p> <p>※コロナウィルス拡大前の従来の方法で実施。</p> <p>※令和4年度から町HPに候補者募集の案内掲示。</p> <p>○町文化賞</p> <p>①文化功労賞(個人)1名 ②文化奨励賞(個人)1名(団体)1団体</p> <p>○教育委員会文化賞</p> <p>①文化優秀賞(個人)51名(団体)1団体</p>
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・関係団体との連携を図り、事業を周知し、受賞者漏れを防ぐ。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	A	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・コロナ禍でも工夫して開催継続をお願いしたい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体との連携を更に充実させてほしい。 ・表彰されることは日々鍛錬されている方にとって名誉であり、励みになるので今後も適切な表彰をお願いしたい。 ・今後も継続を希望する。 ・評価されることで自分の存在意義を認識する子どもたちも多いと思うので、ぜひ続けて頑張る子どもを応援してあげてほしい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	馬門公民館教養講座	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	趣味と教養を高めるとともに、仲間づくりのため開催する。 開講時期 5月～10月			
	事業の対象 成人			
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
	金額	45千円	30千円	45千円

事業の実績・成果等 (数値)	・講座内容(人数) ダンス(9人)、着付け(10人) ・受講料 1講座1,500円 ・講師謝金 1人15,000円		
	※新型コロナウイルス感染症の拡大のため、各講座の発表の場である馬門公民館文化祭が中止となったほか、講師の方の体調不良により手芸講座が中止となった。		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・参加者の意欲は高く、講座期間外にも自主的に活動が行われている。 ・参加者の要望を確認し、新規講座の開設などを検討する。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な活動を参加者ができているようなので、今後も継続してほしい。 ・馬門地域のコミュニティが活発なのは、お互いが支えあって活動しているからのように思われる。今後も心豊かな場所づくりとして継続してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が少ないと思う。講座の内容も見直しを行い、もう少し幅広い活動になると良い。 ・居場所があることは生きる励みとなると思う。今後もいろいろな工夫を加えつつ継続を希望する。 ・公民館が有効に使用され、更に利用する方の喜びに繋がっているの、講座の見直しなども検討しながら続けてほしい。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	子ども会事業	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	子どもたちの健やかな成長と青少年の育成を目的として実施。		
	・子ども会の加入状況 幼児12名、小学生66名、中学生3名、高校生3名 計84名		
事業の対象	子ども会 会員		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	88 千円	45 千円
			令和 5 年度予算 90 千円

事業の実績・成果等 (数値)	・活動体験(全3回)		
	①令和4年12月18日 場所：中央公民館 子ども：6名 大人：9名 計：15名 プラスチックキーホルダー作り		
	②令和5年1月15日 場所：中央公民館 子ども：14名 大人：14名 計：28名 まがたま作り		
	③令和5年2月12日 場所：中央公民館 子ども：10名 大人：6計：16人 軽運動(ポッチャ、シャフルボード)		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・コロナ対策を講じて、3回に分けて実施した。 ・少子化により加入子ども会数が減少しているとともに、子どもたちの体験活動の機会が減少していることから、地域における子ども会活動の役割が一層必要とされているため、今後の子ども会の在り方について役員会などで協議する必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input checked="" type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

・コロナ禍で大変な中活動内容を工夫して活動できたのでよかったです。今後も継続してほしい。

・将来の人財づくりの大切な場となっているので、基本的なことを忘れずに、常に原点に戻り、周知活動等をしていく必要があると思う。

・子ども会の存在を広く町民の方々に周知してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

・子ども会の活動を広報等で紹介してほしい。

・まずは子ども会に参加する子どもを増やしてほしい。

・各地区の子ども会の費用負担を町でできないか、予算計上できないかを検討してほしい。

・子どもの時でなければ体験できないことがあると思うので、今後もわくわくするようなアイデアを出しながらコミュニティの場を作り、協力し合う中で信頼関係を深めていってほしい。

・町内の子どもが少なくなり各単子の人数も減っていく中、行事を企画運営してくださるのは有難い。ただこれからは子どもの数もどんどん減ると思われるので、子ども会の未来も考えていかなければならない時期になっているのではないかと思います。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	在学青年ボランティア会	担当者名	中山 直樹

事業の目的・内容	高校生（野辺地高校・野辺地西高校）を対象としてボランティア意識を醸成することを目的として活動を実施する。		
事業の対象	高校生		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	11 千円	3 千円
			令和 5 年度予算 15 千円

事業の実績・成果等（数値）	①事業名：町内なぞ解きまちあるき事業 実施日：令和4年9月23日 成果等：参加者として、野辺地西高等学校生1名 町内小学生及び保育園児対象とした事業の運営補助。
	②事業名：一人暮らし高齢者宅訪問事業 実施日：令和5年1月28日 成果等：参加者として、野辺地高等学校生6名、野辺地西高等学校生1名 除雪作業を実施。

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	コロナ禍になる前の生活状況に戻つつあり、行事等が今後増えてくることも予測し、高校生の意見も取り入れながら、活動できる場や内容を検討し地域交流が図れるよう取り組んでいきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	A	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・高校生のボランティア精神や自主性を醸成できる活動なので、今後も継続してほしい。 ・高校生としての意識がこの活動を通して向上し、社会へ出るための一歩となっていると思う。今後もいろいろな活動内容を工夫しながらの継続を望む。 ・高校生の方々自身の将来にも意義があるような町行政当局の支援も検討してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・小中高合同のごみ拾いなども有効ではないか。 ・本事業はボランティアとしてだけでなく、SDGsに繋がる活動であることも高校生には意識してもらえるような事業にしてほしい。 ・今後も継続を希望する。 ・とても意義のある事業だと思う。働くこと、触れあうこと、考えることなど一度の企画で様々なことを吸収できるので、更に回数を増やして頑張してほしい。

事務事業評価シート

施策名	地域を支える人材の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	生涯学習大学	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	体系的な高度な学習内容の講座を開設し、町民の生涯学習及び社会参加活動による生きがいの創造を推進するとともに、学生が地域活動のリーダーとして活躍することを目指し実施している。		
事業の対象	成人（年間登録制）		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	74千円	80千円
			令和5年度予算
			95千円

事業の実績・成果等（数値）	令和4年7月～12月 18:00～19:30 会場：中央公民館 ホール 受講料 2,000円 受講者数 36名 延べ 155名 ①「感情は何の役に立つのか」青森大学 社会学部 澁谷 泰秀 氏 ②「アンガーマネジメント イライラしない自分の作り方」オフィス円香 大坂 彰子 氏 ③「県内の人びとから学ぶ、ありがたい姿探しから始まる地域づくり」弘前大学 人文社会学部 教授 平井 太郎 氏 ④「目を鍛えてアタマとカラダの機能が向上する！メンタルビジョントレーニングとは？」 あおもりメンタルビジョントレーニングセンター インストラクター 菊地 知子 氏 ⑤「ヴァンラーレ八戸の歩みに学ぶ、困難の乗り越え方」株式会社ヴァンラーレ八戸 代表取締役社長 下平 賢吾 氏 ⑥「個性を知ってより輝く！個性心理学入門」個性心理学認定講師 柴田 賢治 氏
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・幅広い世代（男性／若年層等）へ学習の場を提供するため、参加意欲がわくような講師選定や周知活動を工夫していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

- ・学習内容も充実しているように思います。講座内容について毎年苦勞すると思いますが、今後も継続してほしい。
- ・参加者が高齢化しているので、若い人への参加を促すような広報を望む。
- ・講師選定等は大変だろうが、町民の方々のニーズに合わせて工夫してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

- ・参加者への呼びかけを工夫してほしい。
- ・とても良い事業だと思う。参加される方々の要望を聞いて、講座を開設してもらいたいと思う（最新の資産運用についてなどどうか）。
- ・生涯学習大学を知らない人がいると思うので、若い人向けに発信しても良いと思う。全部出られなくても一回でも受講料を支払って受けられるチャンスがあっても良いと思う。
- ・学び続けることは生きる力に繋がりと、町民の心も豊かにしてくれると思うので、継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	家庭教育推進事業	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	多くの保護者が集まる保護者会や、参観日等の機会を活用して、幼稚園、保育園、小中学校の要望に応じて家庭教育支援のための学習会を提供する。		
	参加者数 約108名（園児・児童含む）		
事業の対象	幼児・児童・生徒とその保護者（町内保育所、幼稚園、小・中学校）		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	24千円	35千円
			令和5年度予算 69千円

事業の実績・成果等（数値）	①7月5日（火）ともいき保育園「親子ヨガ教室」MAHAMA YOGA 新山奈穂氏 ②7月7日（木）馬門小学校「トランポリン教室」アクシススポーツクラブ 玉山貴宏氏 ③9月16日（金）カトリック幼稚園「親子サッカー教室」合同会社クラウド 駒井慎也氏 ④9月30日（金）わかば保育園「親子エアロビクス教室」館信子氏 ※中止
---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・家庭教育を学ぶ機会を絶やさないように、幼稚園、保育園、小中学校と連携し、継続していく必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・この事業を通して様々な活動を知り、豊かな家庭となるきっかけとなってほしい。 ・家庭教育力向上のための授業となるように、さらに工夫して実施してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町連合PTAとタイアップできないか。 ・事業活動を見ると身心の教育に特化していて、家庭教育とは内容が相違しているように思うので、学習会の内容を見直して継続してほしい。 ・家庭教育といっても幅が広いと思うが、参加しやすくし参加することによって少しでも心が豊かになってくれると良いと思う。 ・各公共施設からの要望に応じて実施しているので、必要な事業だと思う。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	いのちのお話出前講座	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	町内3小学校合同で4学年とその保護者を対象に、男女の体の違いや妊娠・出産の知識を正しく伝えることで性と心の教育及び親子の絆を深めてもらうための講座を実施。 ※健康づくり課を通して県より補助を受けている（平成28年度～）		
事業の対象	町内4学年児童とその保護者		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	112千円	112千円
			令和5年度予算 102千円

事業の実績・成果等（数値）	※新型コロナウイルス感染症対策のため保護者及び協力者の参加見送り。 ①10月12日（水） 馬門小学校 体育館 参加者：若葉小学校4年生 49名、馬門小学校4年生 4名 ②10月14日（金） 野辺地小学校 体育館 参加者：野辺地小学校4年生 36名		
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・保健の授業だけではなく、外部の講師からの詳しい説明や実際に胎児の心音を聞くほか、保護者から児童への手紙を通して、命に対する理解を深め、出産時やいのちの大切さを振り返る良い機会となっている。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・日本における性教育は海外と比べると大変遅れているのが現状である。日本中が良い性教育ができることを願いつつ、この事業の継続を望む。 ・親・子、ともに心に響く事業であり、継続してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・学校側も重視している大切な事業なので、継続してほしい。 ・親にとっても子どもにとっても、それぞれの目線で命とは？親子とは？と語り合うことができる良い事業だと思う。 ・親と子の繋がりを知る良い時だと思う。お互いを大切にし絆を深める事業なので、継続を希望する。 ・いのちの大切さを共有できる場所としてこれからも継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	社会教育団体の支援	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	社会教育における青少年健全育成及び文化活動等を推進するため、団体が行なう事業について、補助する。また、団体事業を支援する。		
事業の対象	社会教育団体		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	123 千円	186 千円
			令和 5 年度予算 399 千円

事業の実績・成果等 (数値)	団体補助金		
	①野辺地町文化振興協議会	83,313円	※返還あり
	②野辺地町在学青年ボランティア会	2,853円	※返還あり
	③野辺地町子ども会育成連絡協議会	45,140円	※返還あり
	④野辺地町連合PTA	54,047円	※返還あり
	※新型コロナウイルス感染症の拡大による事業の減少等により補助金の返還があった		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・各団体の活動を維持、発展させるために補助を継続する。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	A	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・支援は大変良いことだと思う。今後も継続を望む。 ・各団体の成果や実践内容をもっと広く周知してほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・支援は必要だと思うので継続してほしい。 ・各団体の最低限を維持するのも資金は必要なので、社会教育活動を支援するため今後も継続を望む。 ・今後も継続を希望する。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	生涯学習カレンダーの発行	担当者名	貝塚 千佳

事業の目的・内容	学校行事やスポーツ団体が主催する行事、町が主催する行事等を掲載し、町民への情報提供を行う。			
	事業の対象 町民			
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
	金額	3千円	3千円	3千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成30年度まで作成していた2つのカレンダー（コミュニティカレンダー、スポーツカレンダー）の内容を1つにまとめたカレンダーを作成。 印刷業者に委託し、作成した壁掛けカレンダーを毎戸配布していたが、令和3年度より経費削減のため、担当課にて作成したポスター型カレンダーに変更し、下記の通り周知した。※令和4年度デザイン変更実施。		
	4月末発行 ○町内公共施設へ掲示・設置 ○町HPへ掲載 →「教育・文化・スポーツ」>「文化・生涯学習」>「生涯学習カレンダー」		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	・限られた予算内で各行事の情報をわかりやすく多くの人に提供できる方法を検討する。	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター型カレンダーについて、大型商業施設にも掲示をしてほしい。少しでも多くの人の目に留まると発行の意義がある。 ・財政難で町民への配布は無理だと思うが、ホームページを見ることができない町民でも目に入るような工夫がほしい。例えば各学校や施設（公民館等）にカレンダーを貼るなどしてほしい。 ・必要なものなので、他の広報物とのタイアップ等は検討できないか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町の行事について広く町民へ周知するため必要な事業なので、より良い周知方法を工夫しながら継続を望む。 ・利用している人がいるかどうかはあまり耳にしないが、あると便利だと思う。以前のように個別配布ではないので、いつ何をしているのかわかりづらい。人の目につく場所に掲示してほしい。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	担当者名	貝塚 千佳

事業の目的・内容	スポーツ競技大会において優れた成績をおさめた者を表彰し、野辺地町のスポーツの普及、振興を促進することを目的とする。		
事業の対象	野辺地町表彰規則による（町民他）		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	316 千円	378 千円
		令和 5 年度予算	448 千円

事業の実績・成果等（数値）	<p>●授与式 2月28日（火） 16時～ 中央公民館 ホール</p> <p>※コロナウイルス拡大前の従来の方法で実施。</p> <p>○町スポーツ賞</p> <p>①スポーツ功労賞（個人）1名 ②スポーツ大賞（個人）1名</p> <p>③スポーツ賞（個人）10名（団体）1団体 ④スポーツ優秀選手賞（個人）48名（団体）3団体</p> <p>○教育委員会スポーツ賞</p> <p>①スポーツ優良賞（個人）1名 ②スポーツ奨励賞（個人）8名（団体）3団体</p>
---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・関係団体との連携を図り、事業を周知し、受賞者漏れを防ぐ。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	A	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・コロナ禍でも工夫して開催継続をお願いしたい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・成績の基準に参加人数、後援団体等も含め、吟味が必要。 ・表彰されることは日々鍛錬されている方にとって名誉であり励みになるので、今後も適切な表彰をお願いしたい。 ・今後も継続を希望する。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	健康ウォーターマラソンスタンプラリーの開催	担当者名	米内山 周大

事業の目的・内容	健康増進及び運動不足を解消し、町民の健康維持の一助となることを目的とする。野辺地町から盛岡市までの距離（200キロ）を完歩することを目標にし、自分のペースでプールの中を歩く。配布しているスタンプカードに当日歩いた距離を記入し、スタンプを押して記録する。実施期間終了後に最終結果を掲載した完水歩証を配布し、上位5位に施設無料券を贈呈する。なお、参加者は施設使用料が410円から210円になる。		
事業の対象	20歳以上の町民		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	0千円	0千円

事業の実績・成果等（数値）	期 間：令和4年7月13日（水）～令和4年10月10日（月）
	場 所：野辺地町屋内温水プール「サンビレッジのへじ」 参加者数：41名 ※屋内温水プール内部塗装等改修工事の為、プール競技場を休館とした為、例年より短い期間での実施となった。

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・20代から70代まで幅広い世代がまんべんなく参加している。 ・継続して参加し運動を習慣化している方がいる一方で、様々な事情があると思われるが、数回の参加で終わっている方も少なくないことから、継続的にウォーターマラソンに参加できる仕組みがさらに必要。 ・新型コロナウイルス感染症や内部塗装等の工事の影響もあり、参加者の減少が見られる。他市町村の事業も参考にして、改善策を検討していく。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	A	B	A

評価委員意見（参考：令和3年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・町内にプールがあるので、どんどん活用できるよう色々な工夫をして楽しくプールに入り、健康な人が町中に溢れたらすごいと思う。今後も継続を望む。 ・プールの利活用について、町民の方々にもっとPRするように工夫してみてはどうか。

評価委員意見（令和4年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・町民の健康意識を高めるために継続してほしい。 ・評価でまんべんなく参加されている方がいるとのことなので、毎年参加されている方もいるかと思う。町民の健康維持の事業として継続してほしい。 ・年間パスポートがあっても良いのではないか。 ・町にあるプールが多くの人に有益に使用されることを望む。大人だけでなく子どもたちも年間行けるような工夫が必要と思う。プールをもっとPRしても良いと思うので、アイデアを望む。 ・もう少し宣伝方法を工夫して、参加してくれる町民を増やしてほしい。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県民スポーツレクリエーション祭参加	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	広く県民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供し、県民一人ひとりの活動への参加意欲を喚起するとともに、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図り、健康で活力ある生活に資することを目的としている。		
事業の対象	野辺地町の各種スポーツ、レクリエーション団体が参加		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	24 千円	9 千円
			令和 5 年度予算
			36 千円

事業の実績・成果等(数値)	第14回青森県スポーツ・レクリエーション祭への参加 令和4年6月～7月に35種目を分散開催 参加競技(1団体9名参加) ①グラウンド・ゴルフ競技 9名 ②マスターズ陸上—2名 ※参加取り消し ③レクリエーションダンス競技—1.5名 ※大会中止
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツについては、各団体において活動に積極的に参加しており非常に良い方向に進んでいると思われる。今後も当町の代表として参加してもらいたい。 ・3団体、26名の参加予定だったが、コロナ禍により参加取り消しや、大会中止となり参加団体1団体、参加人数は9名となった。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してほしい。参加者が増える工夫をしてほしい。 ・今度も周知を続けながら、参加者の増加を進めていってほしい。 ・スポーツレクリエーションに関連する団体との連携をさらに進めるように働きかけてみてはどうか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町民の健康意識を高めるために継続してほしい。 ・今後も継続してほしい。また、参加者の増加、参加種目の増加についても取組んでほしい。 ・コロナ禍で参加取消があったようだが、今後5類となったので参加者が増加することを望む。今後も参加者がいる限り継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	学校体育施設の開放促進	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スポーツ活動の普及・振興を目的として町内小・中学校の体育館、校庭を児童・生徒が使用していない時間に開放する。		
	年間で使用する団体へは一年毎に申請書を提出してもらうこととしている。		
事業の対象	町民		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和4年度 年間利用 利用団体 11団体 利用回数	
	若葉小学校 198回 野辺地小学校 431回 馬門小学校 19回 野辺地中学校 104回 計 752回	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・多くの団体が体育館を利用し、活動が行われている。 ・利用マナーについては改善されてきていると感じているが今後も注意を促していきたい。 ・各団体が持っている鍵についても厳重に保管、管理するように注意を促していきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・利用する団体へマナーや鍵の管理等についてパンフレット等を配布し、遵守するように周知もお願いします。 ・町内の施設が各団体に利用されていることは非常に良いと思う。今後も正しく利用してもらい、大切に使ってほしい。 ・利用・活動場所・全体(駐車場含む)に対するマナーの向上を目指したい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きマナー向上をお願いしたい。 ・特にトラブル等の話を聞いたことはないので、今後も使用するためのマナーやルールを必ず周知しながら継続してほしい。 ・マナーはもちろん使用後のチェックは必要と思う。感謝の気持ちを忘れず大切に使用してほしい。 ・町の好意で無料で貸していただいているという有難い気持ちを持って利用する方も気をつけて使っていただければ、マナーの向上に繋がると思う。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	地域総合型スポーツクラブの検討	担当者名	米内山 周大

事業の目的・内容	当町の各スポーツ団体との連携を強化し、地域住民にも理解を求め、それぞれが有する課題等の共有、解決を図りながら、町のスポーツの方向性を検討する。		
事業の対象	町民全般		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	0 千円	0 千円
		0 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度一年度末に地域総合型スポーツクラブに関する研修会を開催。 ・平成29年度一新たな試みとして、高齢者のスポーツに関するニーズを調査するため「カスタムメイド健康づくり事業」（県事業）を活用、11月から2月に全4回の健康体操講座を開催。 ・平成30年度一南部町、田子町の実施状況を視察研修。それぞれの運用方法を確認。 ・令和3年度、県のアドバイザーからクラブ設立に向けた情報収集 ・令和4年度、県主催のア講習会に参加し円滑かつ継続的に運営するために必要な事項に関する講習に参加。
-------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・成果が上がっているとは言えない状況であります。 ・設立に向けて引き続き調査、検討を継続していくこととする。 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		C	C	C	C	C	C

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に進めてほしい。 ・他での活動等を勉強しつつ、今後も検討の継続を望む。 ・スポーツ関連団体と連携し、まずは町主導で代表者会議を開いてみてはどうか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・行政サイドで音頭をとり、代表者会議を開催してはどうか。 ・本事業をこれから検討していくのであれば、小中学校の部活動地域移行についても包括的に事業検討してほしい。 ・今後の検討に期待する。 ・なかなか進まない事業であるが、スポーツ全般が発展するためにはぜひ実現していただきたいと強く要望する。

事務事業評価シート

施策名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	水泳教室開催	担当者名	米内山 周大

事業の目的・内容	幼児・児童を対象に、安全かつ楽しく水に慣れること及び泳力技術向上を目的に全6回にわたる水泳教室を開催。 講師はウィング青森より派遣されている。 参加料 幼児1,500円 児童1,500円 募集定員人数 幼児 16名 児童 26名			
	事業の対象	幼児・児童		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
	金額	205千円	205千円	307千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和4年度実績 (毎週土曜日実施) 実施期間 6/4~10/8 初級講座 幼児6回 小学生6回 中級講座 幼児6回 小学生6回 計 12回
	申込人数 各講座 幼児12名 児童22名

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・令和4年度は講師が新型コロナウイルス感染症の影響等により1名体制ではあったが、初級講座は定員超えに対し中級講座は定員割れとなった。 ・初級講座については定員オーバーではあったが、中級講座も需要があるため単純に初級講座のみ回数を増やすわけにもいかず、講座の階級を決めるのが難しいと感じている。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	A	B	A

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数の上限を増やしてほしい。 ・子どもたちがどんどん利用できるイベント等を考えてほしい。 ・参加者をもっと増やせるように中級程度の幼児・児童が利用しやすい環境整備(あと2コースくらい底上げする等)の検討を要望する。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童が利用することを想定し、あと2コースくらいの底上げを検討してほしい。 ・本格的に水泳技術を習得したい子どもたちの足掛かりとなって、将来的にスイミングスクールへ繋がったりすれば、選手として活躍できる最初の一步の事業として期待している。 ・子どもの水泳教室は毎年参加者が多いので、今後も継続してほしい。 ・募集人数に対応できていない部分もあるので、改善して継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	スポーツ少年団への支援と育成	担当者名	貝塚千佳

事業の目的・内容	子どもがスポーツ活動を行いやすい環境をつくり、スポーツを通して団体行動や仲間づくりに励む場を提供する。			
	<令和4年度登録状況> 団数 11団 登録者数 173名 指導者数 38名 ※令和4年度バレーボールスポーツ少年団新規設立			
事業の対象	幼児～高校生、指導者			
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
	金額	372千円	372千円	372千円

事業の実績・成果等(数値)	町スポーツ少年団の事務局として、団員の登録申請や各スポーツ少年団大会申込等を行う。 また、各単位団に大会参加料や活動費等として、補助金を交付する。			
	(補助) ・団体割 …町スポ少へ登録している団体へ助成 ・団員割 … " 人数によって助成 ・認定員講習会参加費…資格取得のための講習会に参加した方への助成			

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・平成30年度から令和2年度まで町民応援事業として各単位団への補助金額が増額していたが、令和3年度より従来の金額となった。 ・スポーツ少年団の指導者制度が変更となり、指導者資格取得及び資格を保有し続ける際に必要となる金額が増加した。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	A	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・未来ある子どもたちへの支援を今後も続けてほしい。 ・指導者の資質・能力・向上を目的とした支援の在り方について検討してほしい(青少年の健全育成に資する活動になっているかの観点も含めて)。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・広く町民から不公平感を抱かれないように配慮してほしい。 ・スポーツは怪我がつきものなので、スポーツ保険加入等に使用されていると思いますが、費用項目を明確にさせていただいて継続してほしい。 ・青少年の健全育成のために今後も継続を希望する。

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町営球場開設記念兼70周年記念旗争奪中学校野球大会の支援	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	野辺地中学校をはじめ、近隣町村の中学校を招待し大会を開催する。野球競技を通じて、各校の交流を図るとともに、チームの団結力及び競技力向上を目指す。		
事業の対象	中学生		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	0 千円	0 千円
			令和 5 年度予算 18 千円

事業の実績・成果等(数値)	新型コロナウイルス感染症拡大により中止（三年連続中止） ※令和5年度は野辺地中学校野球部の廃部に伴い中止。		
---------------	----------------------------------------------------------	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	C 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い		
	評価説明及び考察、課題 ・令和5年度は野辺地中学校野球部の廃部に伴い中止とした。関係団体と、今後の大会方針を決定していく。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		C	C	C	C	C	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・持続可能な大会か？という見直しもそろそろ必要ではないか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続不可能な事業ではないか。 ・中学校野球大会としては、現状廃止を検討する時期と捉えている。ただ、少人数でも野球がしたい中学生はいるはずなので、他に活躍できる場の検討が必要だと思う。 ・今後の野球競技の在り方がはっきりすることを望む。野球好きの人たちがチームを組んで楽しく競技ができ、人生が豊かになってほしい。 ・参加するチームが近隣に殆どないという現実なので、来年からは違う形で開催するのも良いのではないか。

事務事業評価シート

施策名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県小学生スキー大会の開催	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スキーを通じて児童の健全育成及びスキー技術や資質の向上を目標とし、スキーの町、野辺地町を全県的に広報しながら、実行委員会を中心に町をあげて応援、実施するものである。		
事業の対象	県内小学生3～6年		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	201千円	509千円
			令和5年度予算
			975千円

事業の実績・成果等 (数値)	期 日：令和5年2月5日（日）
	場 所：あつたかハウスまかどの森
	競技種目：距離競技、リレー競技
	※大回転競技については、まかど温泉スキー場の大雨災害より中止。
	参加校 7校 参加人数 43名
	12/2 第1回実行委員会
1/26 第2回実行委員会	
3/23 第3回実行委員会	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	・近年は10名前後の減少幅で推移しており、競技方法等も検討しながら実施していきたい。 ・新型コロナウイルス感染症の影響をうけリレー競技と距離競技個人を1日にまとめて実施した。運営する側としては厳しい部分もあるが、予算の節約につながっている部分もあると思われるので、選手やコーチの意見も参考に今後の運営を行っていきたい。	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・頑張っている子どもたちの大事な大会の一つなので、今後も継続してほしい。 ・コロナ禍での工夫が必要と思う。雪国でしかできないスキーが少しでも子どもたちが楽しみながら参加できたらと思う。 ・令和3年度はコロナ対応で仕方がないが、令和4年度の見通しは野辺地町として公的に、明確に、迅速に方針等を示す必要がある。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・リフトの件、参加者減少の件から、実施内容や方法を見直す時期ではないか。 ・スキーの町野辺地町とこれからも言えるように、関係者の皆様には今後も頑張ってもらいたい。 ・いろいろな工夫をしながらスキー大会を開催していただき感謝している。野辺地町の子どもたちにも雪国でしかできないスキーを楽しむチャンスがあるので、良い大会になってほしい。 ・「スキー発祥の町 野辺地町」としてこの大会はなくさず続けてほしいが、スキー人口の減少により厳しい現実問題もあるので、何か対策をしていただきたい。

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県民駅伝競走大会選手強化支援	担当者名	米内山 周大

事業の目的・内容	県主催の市町村対抗駅伝競走大会である。 各学校の陸上部、スキー部顧問、アスリートクラブ等で実行委員会を組織し、参加対象者の小学生、中学生、高校生、一般選手を育成して、町選手団として大会に臨む。		
事業の対象	小学生・中学生・高校生・一般		
事業費	年度	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
	金額	139 千円	607 千円
			令和 5 年度予算
			765 千円

事業の実績・成果等(数値)	期日：令和4年9月4日(日)青森市
	結果：総合の部 8 位 町の部 3 位
	選手選考会 7/10, 7/17 合同練習会 8/17
	現地試走会 8/7, 8/28
	6/2 第1回実行委員会
	7/25 県へ選手名簿提出
	8/23 市町村代表者会議
	8/30 第2回実行委員会兼付添者会議

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・大会初となる周回コースでの開催であったが、選手スタッフ一同混乱せず良い成績を取めることができた。 ・選手選考会に参加していただける選手が年々減少しており、今後選手確保が難しくなると感じている。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での中止で残念ですが、大会で活躍し野辺地町をアピールするためにも、継続してほしい。 ・町ぐるみで応援できる大会なので、今後も継続を望む。 ・小中学生への対応は学校をあてにしすぎず、保護者とのやりとりを詳しく具体的に行ってほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・良くできていて成績に結びついている。 ・選手選考や合同練習等、色々と苦労があると思うが、町の部1位を目標に今後も継続してほしい。 ・日々の努力があつての駅伝参加に繋がっていると思う。今後も町ぐるみで応援しつつ、一人でも多くの参加者がいることを望む。 ・努力が実り少しずつ成果をあげているので引き続き頑張ってください。今回は事前に選手を知ることができ、より身近に感じる事ができた。

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ協会活動支援	担当者名	清水目 唯那

事業の目的・内容	当町のスポーツ振興の中核を担うスポーツ協会を支援し、町民の体力・競技力を育てるとともに、スポーツにより町の活性化に資するものである。			
	令和4年度 加盟団体 20			
事業の対象	一般町民			
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算
	金額	450千円	671千円	700千円

事業の実績・成果等(数値)	○第45回上北郡総合体育大会参加支援 主会期：令和4年5月28日(土)、29日(日) 会場：野辺地町ほか ※大会開催地として町スポーツ協会と連携し開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止		
	○第76回市町村対抗青森県民体育大会参加支援 主会期：令和4年7月30日(土)、7月31日(日) 上北地域 ※新型コロナウイルス感染症の拡大により中止		

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの大会等が中止となっている。 ・各大会を目標にし、各加盟団体では活発にスポーツ活動が行われている。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。 ・今後もスポーツ協会を支援し、盛り上げていって、活気ある町づくりをしてほしい。 ・スポーツ協会との連携については、開催・中止に関係なくしっかりと継続しておいてほしい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町スポーツ協会の協力があって各団体や個人の方がスムーズに大会に参加できると思うので、必要な支援を継続してほしい。 ・コロナ禍での中止は本当に残念。今後も支援を継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	競技スポーツ強化支援事業	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業 東北大会、全国大会への出場が決定した町内小中学校、高等学校に在籍する個人、団体に対し、事前の強化合宿及び遠征に必要な経費を助成し、大会での上位入賞を支援するとともに、町の子どもの目標となる選手の育成及び競技力向上を目指し、活気ある町勢を実現する。 平成28年度より実施。		
	事業の対象 町内小学校、中学校、高等学校に在籍する個人・団体		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	1,297千円	1,595千円
			令和5年度予算 1,300千円

事業の実績・成果等 (数値)	申請団体：野辺地高等学校4件 野辺地西高校7件 野辺地中学校1件 入賞者：(東北大会)個人1名、1団体 (全国大会)個人2名
-------------------	----------------------------------------------------------------------

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B 優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている		
評価説明及び考察、課題	・助成対象者へ経費支援を行うことで、大会での好成績を期待する。 ・目標値である、入賞者数(東北大会 5名3団体 全国大会 3名3団体)にはまだ届いていないが、年々東北大会入賞や全国大会の出場等成果は表れているため、引き続き支援を行っていきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・この助成事業があつてこそ強化に繋がっていると思いますので、今後も継続してほしい。 ・スポーツは見えないお金がかかるため、大会参加者へのフォローがあるのは大変良いことだと思う。今後も継続を希望する。 ・町内の子どもたちに対して、支援対象となった団体や入賞者のことをもっと周知する工夫が必要ではないか。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・広く町民から不公平感を抱かれないように配慮してほしい。 ・能力がある子どもが上位を目指すためにはやはり相応な経費が必要で個人の負担では限界があるので、野辺地町から優秀な選手が輩出されることを期待して継続をしてほしい。 ・継続を希望する。

事務事業評価シート

施策名	スポーツ情報の充実	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	スポーツ史発行に向けて記録等の情報収集及び保存	担当者名	野坂 鳳真

事業の目的・内容	スポーツの記録等の収集・保存要領（平成9年制定）のもと、各団体の情報収集を行う。		
	町制100周年記念スポーツ史 平成9年8月28日 発行 町制120周年記念スポーツ史 平成30年3月発行 150部		
事業の対象	学校、スポーツ協会、スポーツ少年団		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	0千円	0千円

事業の実績・成果等（数値）	年2回（11月下旬、3月下旬）学校・スポーツ協会・スポーツ少年団へ大会出場記録等の提供を依頼。 提供された記録等の内容を確認し、収集保存要領に基づき、今後の記念誌作成のための資料等を整理する。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回に分けて各スポーツ団体から記録等の情報提供を受け、提供された内容を精査している。 ・収集保存要領により精査するが、量が膨大であるため、保存方法や内容整理が重要。保存方法に関してはPDF化など文書量を減らす等の必要もあり、保存媒体としてCD等も活用し保存に努めたい。 ・10年程度の期間で資料をまとめたものをHP上で公表する等活用方法を検討していく。（記念スポーツ史として発行するか検討。） 	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見（参考：令和3年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の評価のとおり。今後も継続してほしい。 ・年度ごとでこまめに書類、記録を作成する作業は大変だと思うが、こつこつ進めていただき、町の1つの財産として残して欲しい。 ・データの確実な保存をお願いしたい。

評価委員意見（令和4年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・今以上にスポーツ団体の協力を依頼すべきである。 ・記録の作成、収集、保存、記録媒体の選択等、将来有効活用できる状態維持を最新のものと更新をお願いします。 ・継続を希望する。

事務事業評価シート

施策名	社会体育施設・設備の整備・運営	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	体育施設の総合的な修理修繕と運営	担当者名	中山 直樹

事業の目的・内容	住民が気軽にスポーツを楽しむことが出来るよう、使いやすく、快適性のある身近なスポーツ施設の整備促進に努め充実を図る。		
事業の対象	社会体育施設（スポーツ施設）		
事業費	年度	令和3年度決算	令和4年度決算
	金額	11,707千円	7,473千円
			令和5年度予算
			11,151千円

事業の実績・成果等 (数値)	各社会体育施設修繕 令和4年度		
	支出	町立体育館 修繕 2,428,356円	備品購入 62,700円
		運動公園 修繕 133,804円	備品購入 125,400円
		屋内温水プール 修繕 936,716円	備品購入 0円
		体育センター 修繕 541,050円	備品購入 5,420円
		あったかハウス 修繕 393,195円	備品購入 752,840円
	①野辺地町立体育館 修繕：玄関前ホールカーペット張替修繕ほか 備品：刈払機		
	②野辺地町運動公園 修繕：乗用芝刈機、テニス側トイレ修繕ほか 備品：刈払機		
	③屋内温水プール 修繕：駐車場側溝修繕、ジャグジーろ過装置修繕ほか		
	④体育センター 修繕：破風修繕、男子トイレ修繕ほか 備品：消火器		
	⑤あったかハウス 修繕：計算ハウスガラス修繕ほか 備品：LED投光器・発電機ほか		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：予算の範囲内で工事・修繕・備品購入等が予定通り実施できた。 課題：体育施設において修繕等を計画的に実施しているが、老朽化ですべての施設において突発的な修繕が発生している。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R3参考
		B	A	A	B	A	B

評価委員意見(参考:令和3年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> 各施設が安全で健全に使用できるように、計画的に進めてほしい。 各施設の老朽化による突発的な修理等は、町の財政にとっても痛いところではあるが、少しずつ予算内で工夫を続けていき、町民にとって活用できる場を提供してほしい。 プールの底上げをあと1、2コース分お願いしたい。

評価委員意見(令和4年度)

<ul style="list-style-type: none"> 安全を第一に、必要性に応じて対応してほしい。 まずは施設を使用する人が整備状況が悪くて怪我に繋がることがないように、優先順位を精査して整備、運営をお願いしたい。 予算の不足している中で工夫しながら行われていると思う。今後も各施設が安全で活動しやすいように計画的にしてほしい。 様々な公共施設が老朽化していく中であるのは仕方がないが、必要な修繕が必要とされる場所で行ってくれているので有難い事業ではある。
